

科目名	障害者福祉論			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	言語聴覚士科1年	必修・選択	必修
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>障害者福祉の理念や基本的な考え方を学習する</p>							
<p>【授業全体の内容の概要】</p> <p>障害者自立支援法を中心に日本の障害者福祉が法律・行政・サービス・対象・提供プロセス・費用等、大きく変化していることを学生として明確な理念を構築できるよう学習してゆく</p>							
<p>【講師の実務経験】</p>							
<p>【授業終了時の達成課題(到達目標)】</p> <p>障害者福祉の理念や基本的な考え方が習得できたかどうか、さらに、基本となる学習を通して学生個々人が自己の障害者福祉に対する哲学が構築できることを達成課題とする</p>							
回数	講義内容						
1	障害者福祉の考え方						
2	障害の概念と障害者の実態						
3	障害者福祉の史的展開						
4	障害者施策の体系						
5	障害者に対する保健・医療・福祉サービス						
6	障害者福祉の関連分野						
7	障害者運動の当事者参加						
8	障害者に対する相談援助活動						

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

試験、100点満点で評価する。